



KANAZAWA
UNIVERSITY

金沢大学 第1回 未来知融合シンポジウム

デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業（Xプログラム）キックオフ

未来知で護る

データプライバシー

データプライバシーは、まさに分野が融合した未来知が求められる問題です。広範な研究者による議論が必要とされておりますので、どうぞ奮ってご参加ください。なお金沢大学大学院人間社会環境研究科では、文部科学省公募事業（Xプログラム）採択を受け、令和8年4月より、博士前期課程・修士課程「データプライバシーエキスパート養成プログラム」を開始します。本プログラムに関心がある学生の皆さんの参加も歓迎いたします。

【講演】

榎田 直木 統計研修研究官（総務省）

「データとプライバシー 公的統計とEBPMの視点から」

長瀬 克彦 准教授（附属病院先端医療開発センター）

「医学系研究における個人情報保護について」

満保 雅浩 教授（理工研究域電子情報通信学系）

「連合学習のセキュリティリスクとその対策について」

星野 伸明 教授（人間社会研究域経済学経営学系）

「プライバシー保護データサイエンス」

日時：令和6年11月29日（金）14時～17時20分

会場：人間社会第1講義棟2階201講義室（ハイブリッド開催）

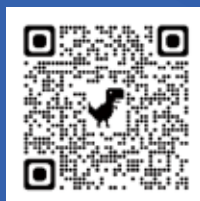
講演会参加費無料、現地参加者は事前申込み不要

オンライン参加、情報交換会参加希望者は事前申込みをお願いいたします

（情報交換会申込締切：11月21日 オンライン参加申込締切：11月27日）

申込みURL：<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/4457>

問い合わせ：人間社会系事務部学生課 joint-sympo@ml.kanazawa-u.ac.jp





KANAZAWA
UNIVERSITY

金沢大学 第1回 未来知融合シンポジウム 『未来知で護るデータプライバシー』

デジタルと掛けるダブルメジャー大学院教育構築事業（Xプログラム）キックオフ

「データプライバシー」とは、自己情報を保護する権利として考えて良いでしょう。権利は文系の伝統的研究対象ですが、データプライバシーの問題に直面するのは文系に限りません。例えば、健康科学で扱うデータは保護を要します。またデータは計算機で処理するため、その保護には情報セキュリティの知見が不可欠です。このようにデータプライバシー概念の社会実装には、学問分野の枠組みにとらわれない知の融合を必要とします。

本シンポジウムでは、まずデータプライバシー制度に関する潮流を総務省の統計研修研究官にご紹介いただきます。その後、金沢大学の3研究域よりデータプライバシーに関して話題提供があります。コーヒ一片手のフリートークの機会も設けておりますので、本学の目指す知の融合、すなわち「未来知」の形成の場には是非ご参画ください。

日時：令和6年11月29日(金) 14時～17時20分

会場：金沢大学人間社会第1講義棟2階201講義室(ハイブリッド開催)

- 13:30 開場
- 14:00~14:05 開会挨拶 森本 章治 理事(総括・大学改革・教育・情報担当)
- 14:05~14:15 「データプライバシーエキスパート養成プログラム」の概要説明
小島 治幸 人間社会環境研究科長
- 14:15~14:45 講演1：榎田 直木 統計研修研究官(総務省)
「データとプライバシー 公的統計とEBPMの視点から」
- 14:50~15:20 講演2：長瀬 克彦 准教授(附属病院先端医療開発センター)
「医学系研究における個人情報保護について」
- 15:30~16:00 講演3：満保 雅浩 教授(理工研究域電子情報通信学系)
「連合学習のセキュリティリスクとその対策について」
- 16:05~16:35 講演4：星野 伸明 教授(人間社会研究域経済学経営学系)
「プライバシー保護データサイエンス」
- 16:40~16:45 閉会挨拶 中村 慎一 理事(研究・社会共創・大学院支援担当)
- 16:45~17:20 コーヒー交流会
- 18:00~ 情報交換会(要参加申込み)

講演会参加費無料 現地参加者は事前申込み不要 お気軽にお越しください。

オンライン参加、情報交換会参加希望者は事前申込みをお願いいたします。

(情報交換会申込締切:11月21日 オンライン参加申込締切:11月27日)

申込みURL：<https://note.w3.kanazawa-u.ac.jp/contents/4457>

問合わせ：人間社会系事務部学生課 joint-sympo@ml.kanazawa-u.ac.jp

共催：人間社会研究域・理工研究域・医薬保健研究域

